

6 - 5 九州中部地方の上下変動

Vertical Movements in the Central Part of Kyushu

国土地理院測地部
Geodetic Department, Geographical Survey Institute

国土地理院が九州地方中部で実施した水準測量の結果について報告する。

第1, 2図は大分市から延岡市に至る路線の変動グラフで大分市に沈下が見られるほかは有意な変動は認められない。

第3, 4図は延岡市から宮崎市を経て高城町に至る路線の変動グラフを示してある。佐土原町に地盤沈下が見られる。

第5図は芦北町から九州山地を横断して高鍋町に至る路線の変動グラフで、有意な変動は認められない。

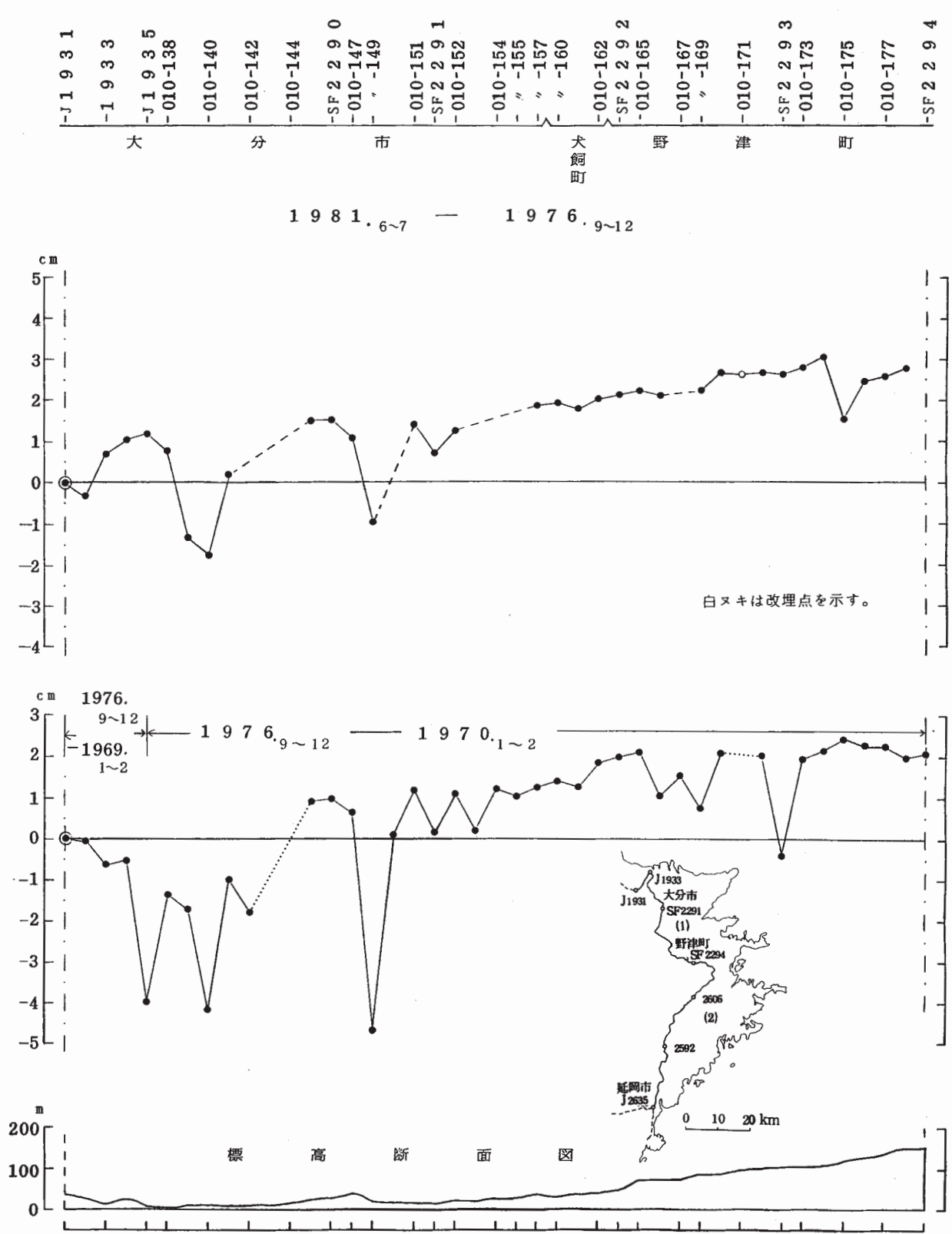
第6図は芦北町から熊本市間の変動グラフを示してある。熊本市に地盤沈下が見られる。

第7図は熊本市から九州山地中央部を横断して延岡市に至る路線の変動グラフで、有意な変動は認められない。

第8図は大分・細島両験潮場の月平均潮位と潮位差を示してある。大分がやや隆起の傾向に見られる。

参 考 文 献

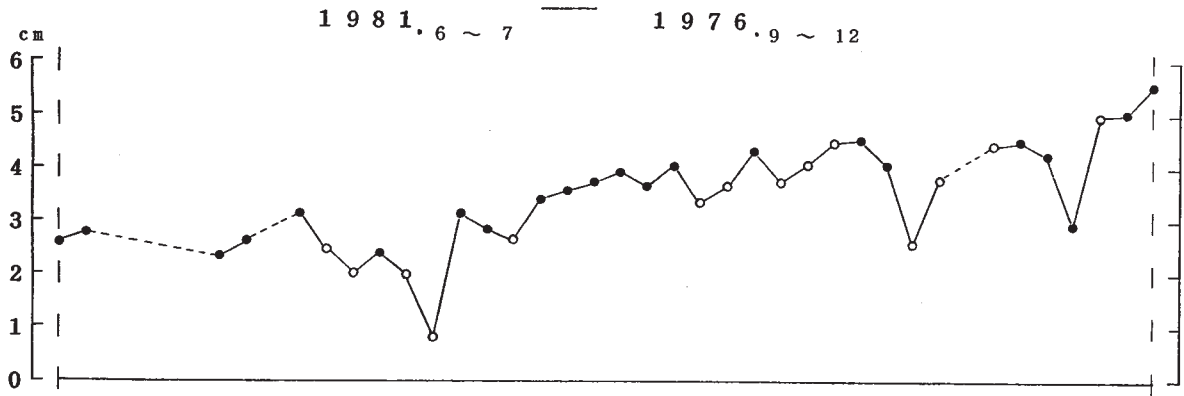
- 1) 国土地理院地殻活動調査室：九州中国地方の上下変動について：連絡会報, 7 (1972), 47 ~ 49.
- 2) 国土地理院測地部：九州南部における上下変動：連絡会報, 17 (1977), 164 ~ 166.
- 3) 国土地理院測地部：九州中部地方の上下変動, 連絡会報, 18 (1977), 125 ~ 127.



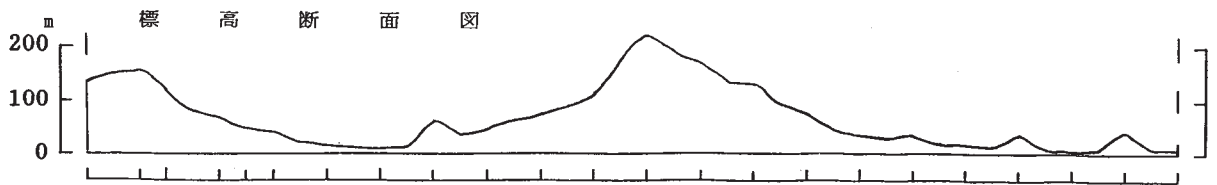
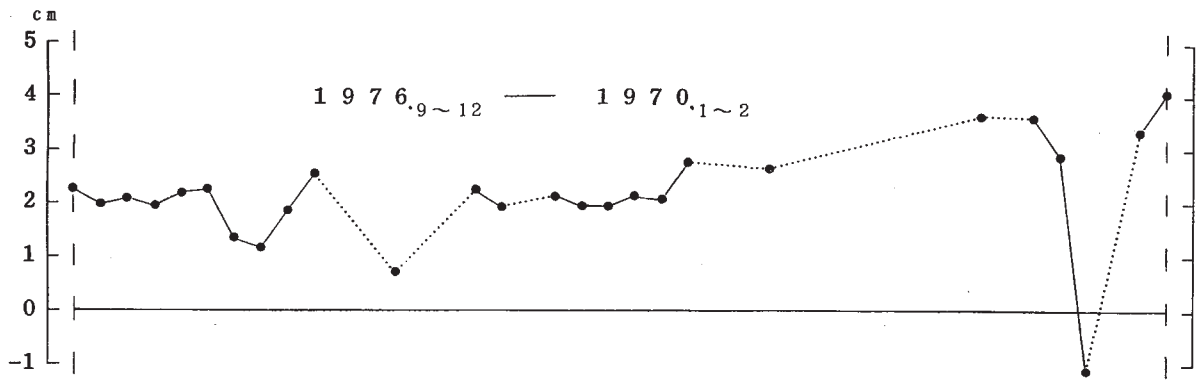
第1図 大分～延岡間の上下変動 (1)
 Fig. 1 Vertical movements between Oita and Nobeoka. (1)

010-177
 -SF 2 2 9 4
 -010-181
 -010-183
 - " -184
 - " -186
 -SF 2 6 1 2
 -2 6 1 0
 -2 6 0 8
 -2 6 0 6
 -2 6 0 4
 -2 6 0 2
 -2 6 0 0
 -2 5 9 8
 -2 5 9 6
 -2 5 9 4
 -2 5 9 2
 -2 5 9 0
 -2 5 8 8
 -2 5 8 6
 -2 5 8 4
 -2 5 8 2
 -J 2 6 3 5

野津町 弥生町 直川村 宇目町 北川村 延岡市

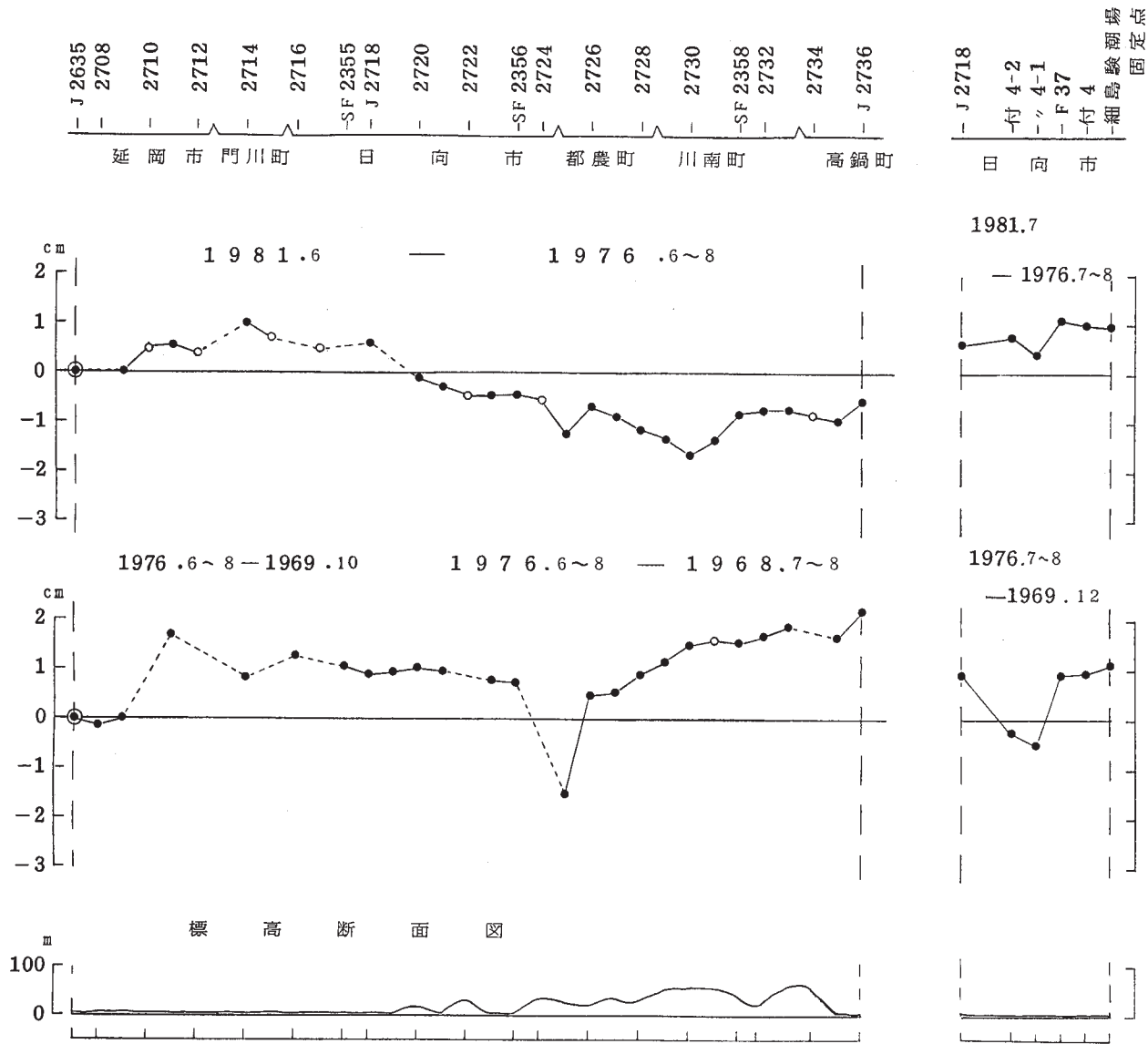


白マキは改埋点を示す。



第2図 大分～延岡間の上下変動 (2)

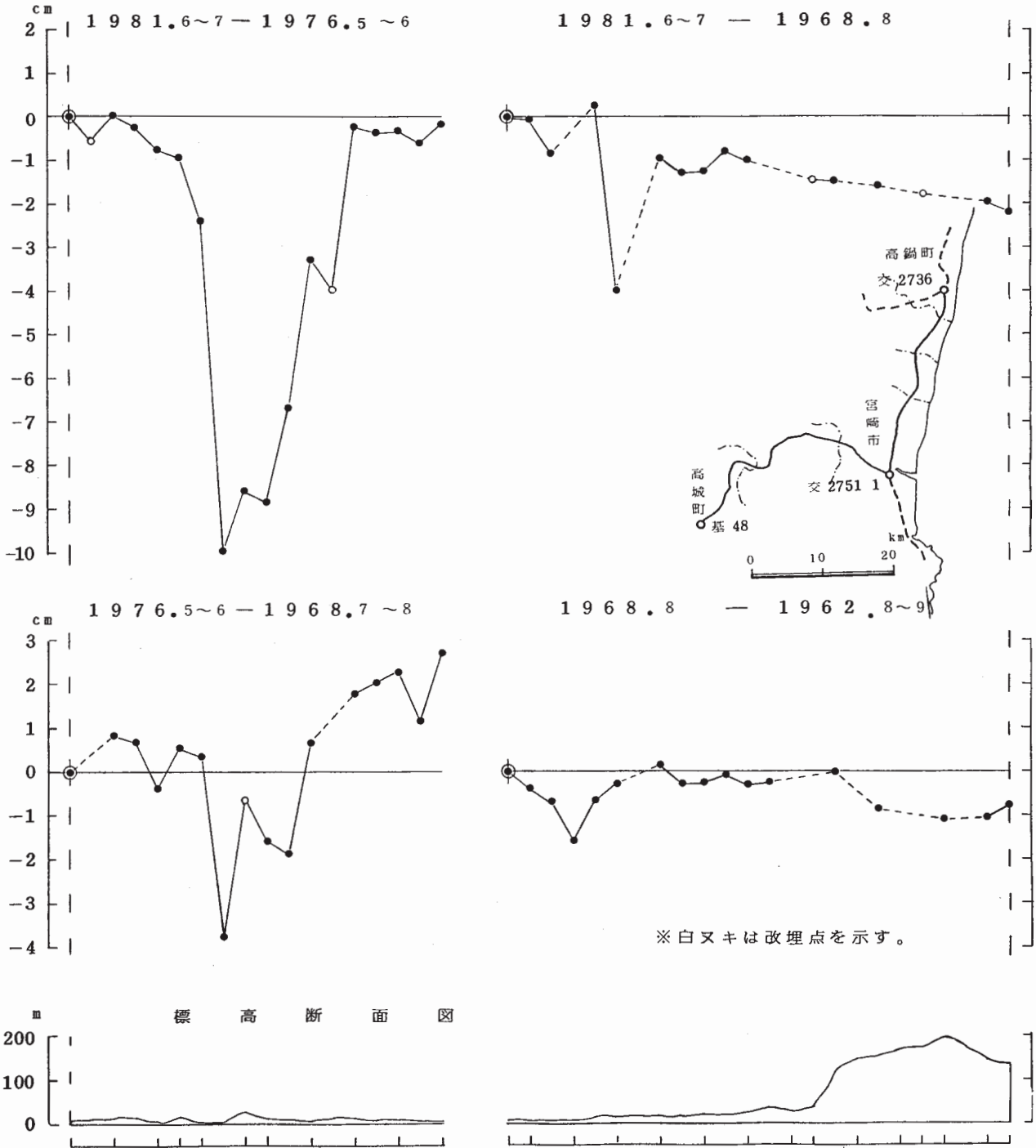
Fig. 2 Vertical movements between Oita and Nobeoka. (2)



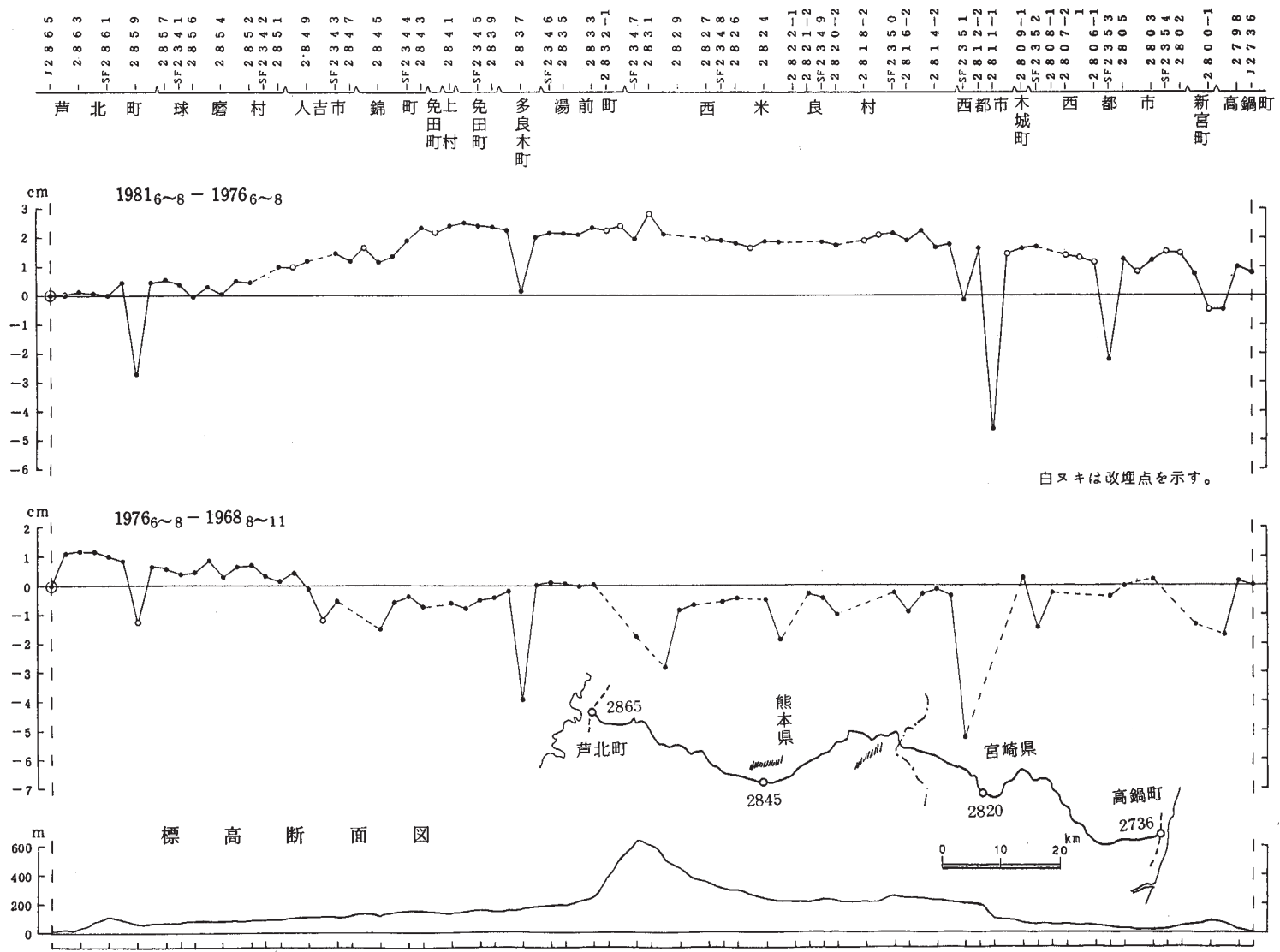
第3図 延岡～高鍋間の上下変動

Fig. 3 Vertical movements between Nobeoka and Takanabe.

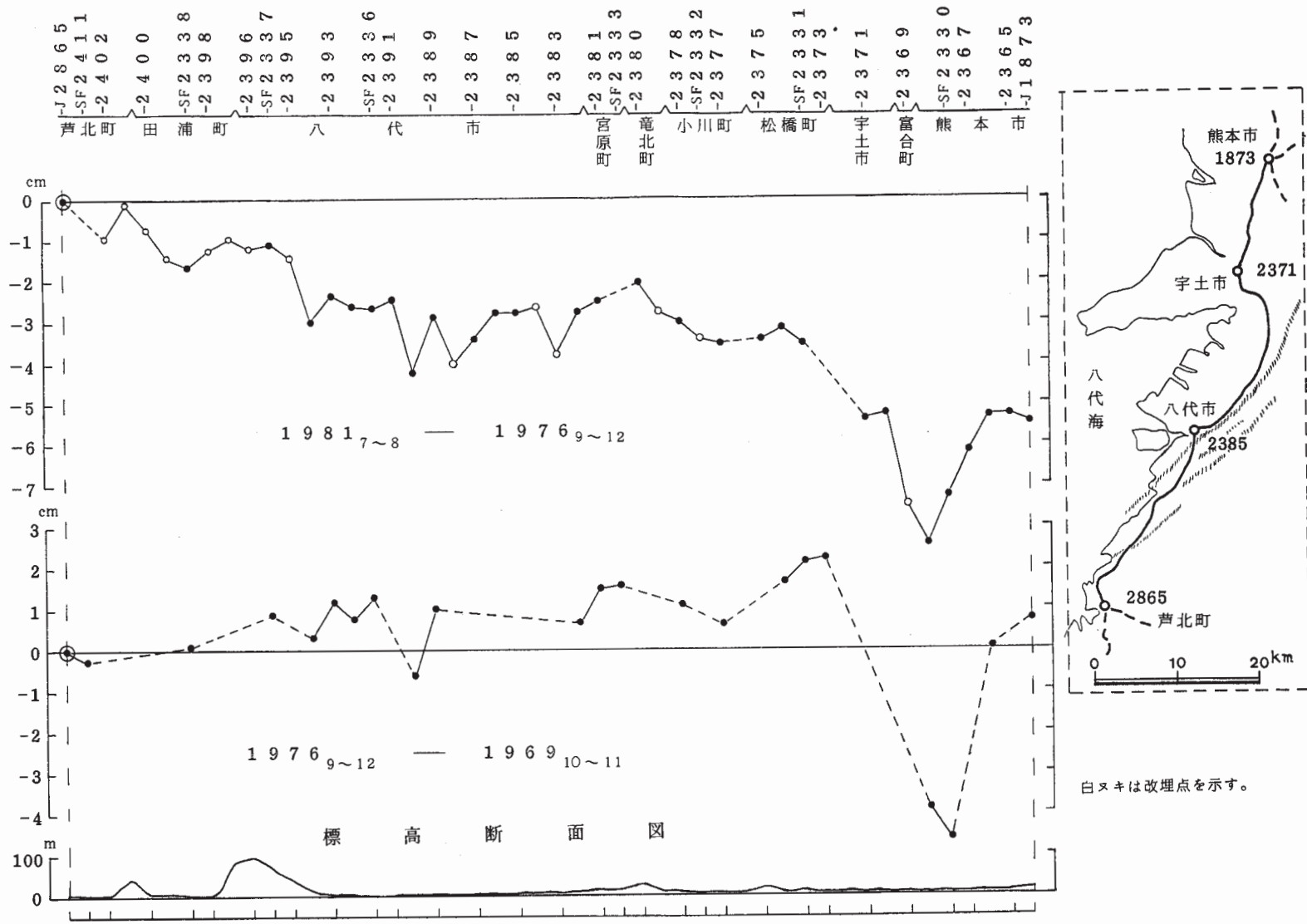
J 2736	2738	2740	SF 2362	2741	SF 2363	2743	2745	2747	2749	J 2751-1	J 2751-1	2751	2753	2755	2757	2759	2761	2763	SF 2368	2766	2768	SF 2639	2770	2772	F 48
高鍋町	新富町	佐土原町									崎	市	高岡	町							高城	町			



第4図 高鍋~高城間の上下変動
Fig. 4 Vertical movements between Takanabe and Takajo.

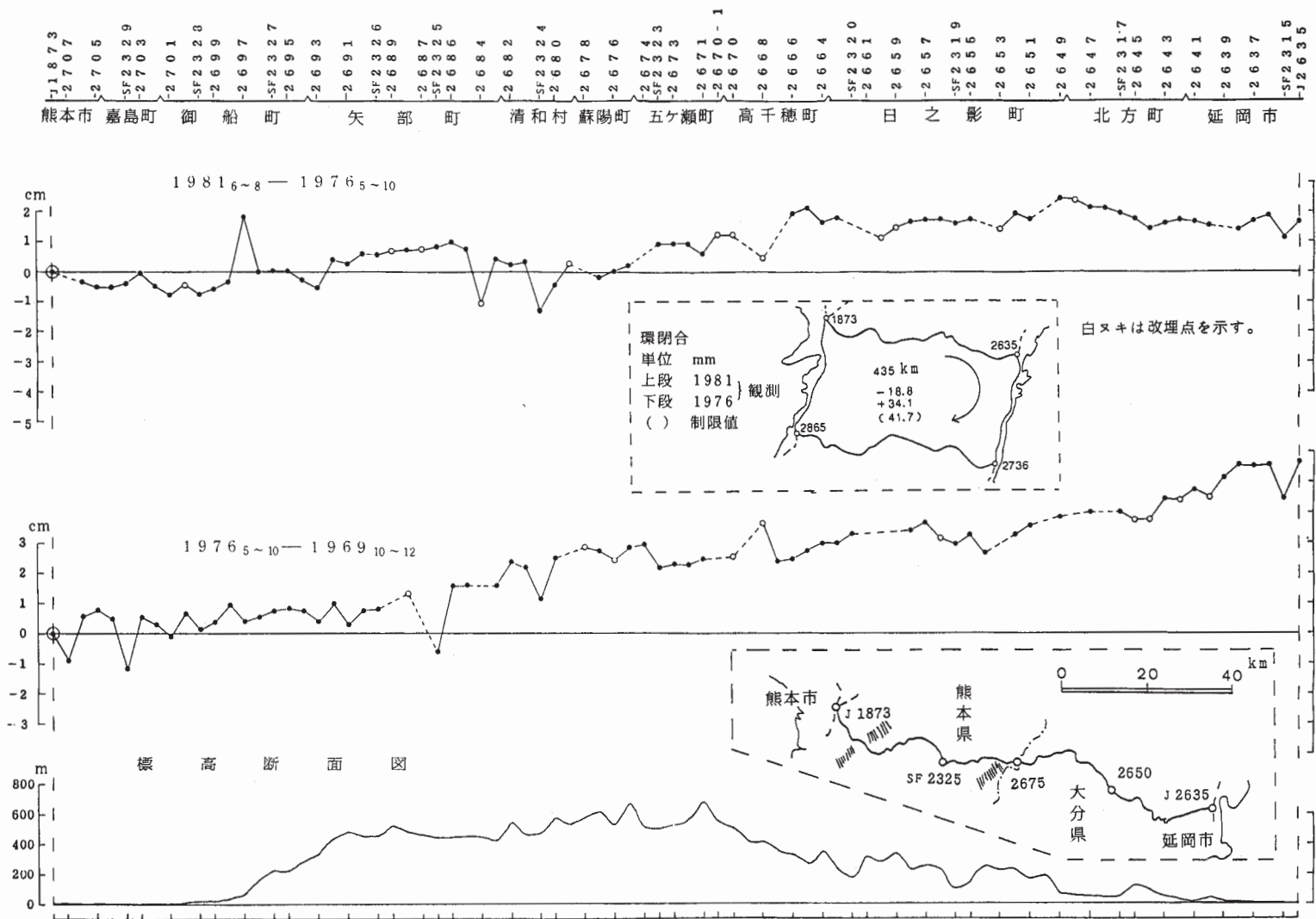


第5図 芦北～高鍋間の上下変動
 Fig. 5 Vertical movements between Ashikita and Takanabe.



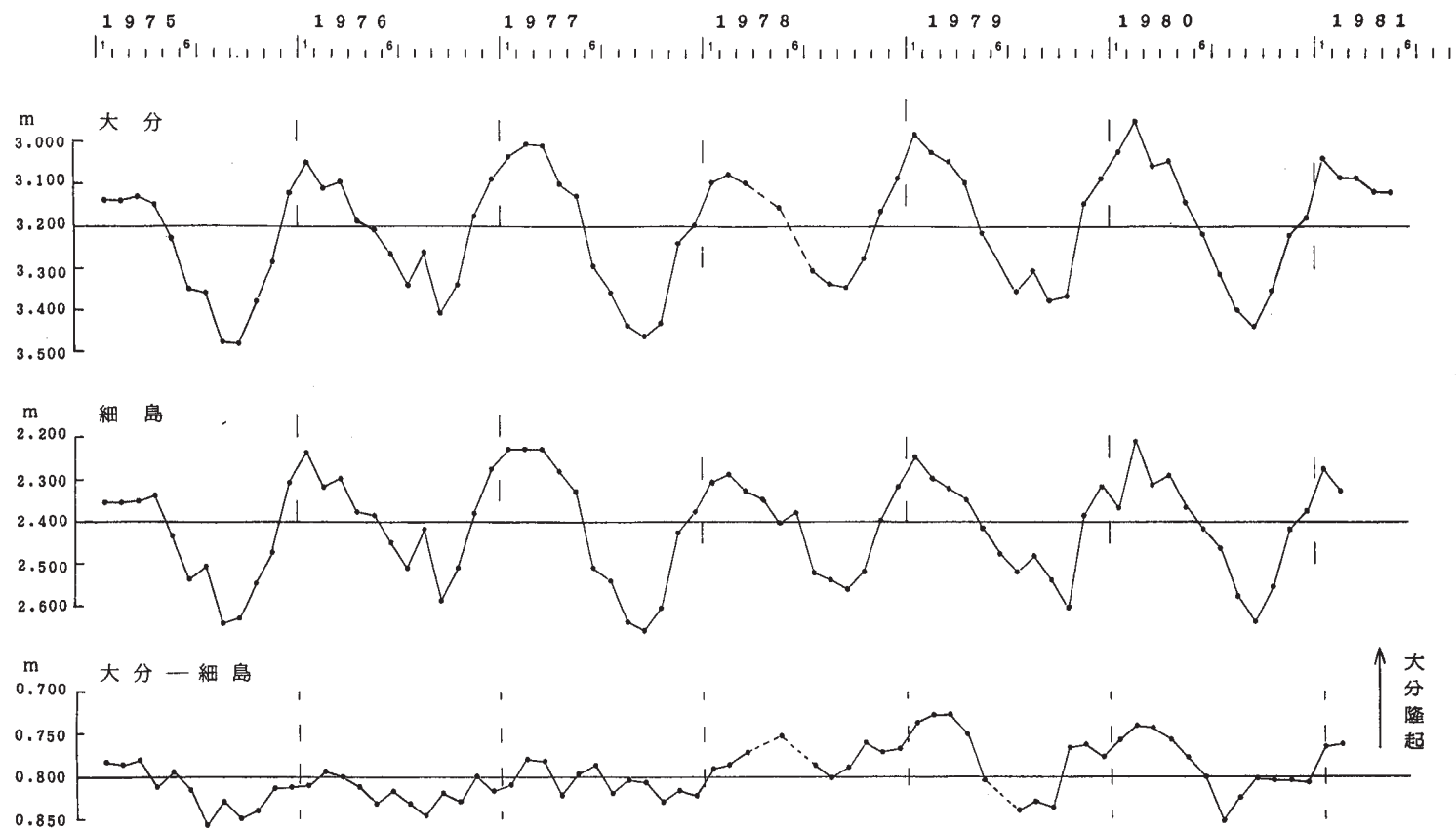
第6図 芦北～熊本間の上下変動

Fig. 6 Vertical movements between Ashikita and Kumamoto.



第7図 熊本～延岡間の上下変動

Fig. 7 Vertical movements between Kumamoto and Nobeoka.



海岸昇降検知センター
「潮位年報」による。

第8図 大分・細島験潮場の月平均潮位及び潮位差

Fig. 8 Difference of monthly mean sea levels between Oita and Hosojima tidal stations.